



# 枝川小だより

やればできる  
自分で考え、行動し、  
決める場面を多く設定しよう

## 自分の命を守るために ～避難訓練・防犯教室～

前号の学校だよりでお知らせしたとおり、6月は学校安全月間（子どもの安全確保推進月間）で18日（木）の3校時には、ひたちなか警察署生活安全課スクールサポーターの立原裕様を講師にお迎えし、不審者対応の避難訓練と防犯教室を実施しました。

今回は、正面玄関から不審者が侵入したという想定のもと、教職員が不審者役のスクールサポーターに対応するとともに、児童は安全な場所へ避難しました。児童は放送や教職員の指示をよく聞き、落ち着いて真剣に行動することができました。

避難訓練後には防犯教室を行い、動画視聴やスクールサポーターとの実演を通して、登下校中などに不審者から声をかけられた際の対応について学びました。児童は、「いかのおすし」の合言葉を確認し、自分の身を守るために大切なことを考えました。

最近も市内の小学生が車に乗った不審者に声をかけられ、防犯ブザーを鳴らして難を逃れたという案件が報告されています。今回の学習を生かし、安全に気を付けながら生活できるよう指導を続けます。



## 広がる交流の輪 ～堀口小学校とのランチミーティング～

6月22日（月）の給食の時間、5・6年生が堀口小学校との第1回ランチミーティングをオンラインで実施しました。はじめに、それぞれの学校の給食の献立を紹介し合い、「おいしそう」「そっちのメニューがいいなあ」など、画面越しに会話を楽しみました。その後、一人一人が自己紹介を行い、好きなことや学校生活の様子などを伝え合いながら交流を深めました。初めは緊張した様子も見られましたが、次第に笑顔が増え、和やかな雰囲気の中で交流することができました。

今後もランチミーティングを実施する（24日及び26日）とともに、来月は学校を直接訪問し、授業や活動を一緒に行う予定です。交流を通して友達の輪を広げ、多様な考え方や価値観に触れる機会となることを期待しています。



## ごみ処理のしくみを学ぶ ～4年生社会科見学～

6月23日（火）の午前中、4年生3名が社会科見学で「ひたちなか・東海クリーンセンター」を訪れ、ごみの適切な処理や分別の大切さについて理解を深めました。

施設では、市のごみ処理の仕組みについて説明を聞き、ごみの分別に関するクイズに挑戦しながら、学習を楽しく進めました。実際に回収されたごみのごみピットに集められ、大きなクレーンで運ばれて焼却されるまでの様子を見学し、その迫力に驚きました。

見学中は、施設の方の話を真剣に聞きながら熱心にメモを取ったり、疑問に思ったことを積極的に質問したりするなど、意欲的に学ぶ姿が見られました。

